

# R 7 年度 自己評価

真学園

評価項目	No.	内 容	評価平均	改善案
保育の計画性	1	園の教育理念や教育方針を理解している。	4.8	再度確認し理解を深め、日々の保育・教育に生かすよう努めていく。
	2	指導計画は幼児の興味や関心、これまでの生活の様子、予想されるこれからの生活などを考慮して作成している。	4.8	日々の振り返りや職員間での情報共有を充実させ、興味関心や成長段階を把握し作成する。
	3	幼児の発達や生活を見通して環境構成をしている。	4.6	子どもの興味関心や発達段階を的確に捉え、過ごしやすい環境へ見直していく。
	4	自分の保育と計画の評価・反省について次の保育と計画に生かせるように行なっている。	4.6	保育について振り返り、他の職員と話し合いながら計画したり改善点を見つけたりしていく。
幼児への対応	5	園児の言葉をよく聞いたり、言葉にならない思いやサインを受け止めたりするようにしている。	4.8	一人ひとりに寄り添う保育を心がけ、言動や仕草等の小さな変化にも気付けるようにする。
	6	万一事故やけがが発生した場合は、適切な手当てを行い、園長に報告し、保護者に連絡をとり、医師にみてもらうなど適切な処置を行っている。	5	今後も適切な処置や対応をしていく。
	7	クラスに関係なく、その場にいた教師が適切な言葉かけや対応をしている。	4.8	園全体で子どもを預かっているということを忘れず、場面に応じて適切な言葉かけをする。
	8	園児の発達や個人差などを踏まえ、園児一人一人の発達の特性や課題に十分留意している。	4.5	子どもの様子を把握し、他の職員と情報を交換しながらより適切な関わりをしていく。
資質・能力・適性	9	自らの健康にも配慮をし、爪が伸びていないかどうか等保育をする上での安全性にも気を付けている。	5	引き続き、自己管理を徹底する。
	10	子どもの事やクラスの出来事などで必要な事は園長や主任に「報告・連絡・相談」をしている。	4.9	「報連相」を徹底して行う。また、園全体で情報を共有して職員間の連携に繋げていく。
	11	業務上、知りえたプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。	5	今後も個人情報の取扱いには十分に注意していく。
保護者への対応	12	個々の子どもの様子は直接話をしたり、電話や連絡帳などを使ったりして伝え合っている。また、動画配信アプリを活用している。	4.8	必要なことはその都度直接伝える。また、動画配信もより一層活用するように努めていく。
	13	正しい日本語、丁寧な言葉と敬語で話すことを心掛け、相手の話も落ち着いてしっかり聞いている。	4.7	日頃から言葉遣いに気を付け、相手の話をよく聞き理解した上で丁寧な対応を心がける。
	14	保護者からの様々な訴え、要望、意見については容易に受けたり断ったりせず、必ず園長や主任等に報告や相談をしている。	4.8	曖昧な返答や勝手な判断はしない。必ず「報告・連絡・相談」をして解決に向け善処する。
社会との関わり	15	地域の方々と挨拶や会話をし、コミュニケーションを取っている。	4.2	散歩や戸外遊びで会った際には職員から積極的に挨拶をしてコミュニケーションを取る。
	16	卒園した子どもの情報を得るようにしている。	4.2	小学校だよりを読む、兄姉のいる園児の保護者から聞くなどして情報を得るようにする。
研修と研究	17	自己が成長するための基本である研修に意欲を持って取り組んでいる。	4.3	自ら進んで研修に参加するようにする。また、参加した際には得た知識を園で情報共有する。
	18	保育の専門知識や技能の他に趣味や読書、ボランティア活動等にも関心がある。	4.2	様々な事に関心を持ち、幅広い経験や知識を保育に生かしていく。
	19	園地、園庭の樹木や草花の名前、季節による変化などを理解し、保育に生かしている。	4.2	子どもと一緒に図鑑などで調べ、興味や関心も深まるように関わっていく。
	20	様々な変化の中で、園児にとって何が問題であるか、それに対してどのような保育を行わなければならないかについて考えたり学習したりしている。	4.2	職員間で保育の振り返りや情報交換をする機会を設け、課題を具体的に把握し対応策を明確にする。

今年度の職員の自己評価の結果を公表し、保護者の代表として父母会役員の方々から以下のような意見や感想をいただきました。今後の運営や教育・保育にいかしていきたいと思います。貴重なご意見・ご要望をいただきありがとうございました。

### 【 保護者の方々からのご意見 】

#### ○保育の計画性 （評価項目１～４）

- ・子ども達の事を良く見てくださっていると思います。
- ・日々の生活でも子供の成長を感じとれるため、今後も引き続き取り組みをお願いします。
- ・理念や方針の理解をととても良く感じます。
- ・子どもの発達段階に応じたアプローチは大切だと思います。

#### ○保育の在り方・幼児への対応 （５～８）

- ・子どもの小さな変化(言動等)に関して気にすることは非常に良いと感じた。
- ・事故やけがの他にも、風邪症状や普段と違う身体の様子などに気付いて連絡をいただくことができました。些細な事にも気付いていただけて、普段からよく観察していただいているのだと感心しました。信頼しているのも預けることができます。
- ・けがについて都度共有してもらっているので、安心して預けられる。
- ・担任以外の先生も子どもに声かけをしているので、園全体で保育をしてもらっていると感じる。

#### ○教師としての資質・能力・適正 （９～１１）

- ・先生方の身だしなみには常にプロ意識を感じます。
- ・一部「報連相」が出来ていない部分があると感じる。もう少し高く意識してほしい。

#### ○保護者への対応 （１２～１４）

- ・子どもの様子を話していただき、色々知れて嬉しく思います。
- ・適切な対応をしていただき助かりました。
- ・伝達に関しては徹底されていると感じる。
- ・職員によって言っていることが違うことがあった。情報共有はしっかりしてほしい。また、不安だったら一度確認を取ってから回答してほしい。
- ・「バイバイ」ではなく「さようなら」など、先生と園児の立場を徹底されているのだと感じました。言葉一つひとつを大切にされている姿を見て、親としても気を付けようと思いました。
- ・「連絡アプリ」を通してとても細かく園での様子を教えて頂けて、どんな様子で過ごしているのかを知ることができて有難いです。アプリなどで配信される動画も楽しみにしています。
- ・「Instagram」や「てのりの」がもう少し多く更新されると嬉しい。また、「Instagram」であれば写真のみでもいいかと思う。
- ・やや動画配信が少なく感じる。月１回とは言わないが、回数を増やしてほしい。

#### ○地域の自然・社会との関わり（１５・１６）

- ・卒園した子の情報を得ることにより、それが日常の保育のヒントにもなると思います。

## ○研修と研究（１７～２０）

- ・園、子ども、親が協力し合いながら成長できたと思う。
- ・自然に関することを園で沢山触れたり知れたりすることはとても良い事だと感じるので、これからも機会を増やしてほしい。
- ・先生が以前、カマキリを躊躇せずに捕まえている姿を見てすごいと思いました。園での活動ではそのような先生の姿を見て子ども達も嬉しそうに虫と触れ合っているのかなと嬉しく思いました。
- ・「〇〇先生は〇〇が好きなんだって」と、子どもから先生の好きな食べ物や作品の話聞く事があります。子どもは先生の興味のある物に興味を持っているようです。
- ・先生それぞれの得意分野や興味があるもの等を子ども達に共有していただけると、幅広い分野に興味を持つきっかけになって良いのかなと思いました。
- ・社会的ルールやマナーの他に、保育に関する法の改正もあり、アップデートが大切だと思います。職員で情報交換をする中で、必要があればぜひ保護者の我々にも共有してください。

## ○その他

- ・いつも子どもの様子をよく見て頂き安心して預けることができます。ありがとうございます。
- ・園外で先生と偶然お会いした際にもお声がけいただき、子どもは先生に見ていただいていることを強く感じているようです。先生を好きになり園を好きになる事が、子ども達にとって毎日楽しく過ごしたりできない事に立ち向かい出来るようになったりするための、大きな原動力になっていると感じています。
- ・記載の通りで特に意見はありません。いつも一人一人に寄り添った保育をしていただき、ありがとうございます。
- ・日頃より子ども達のためにご尽力くださりありがとうございます。毎日安心して子ども達を預けることができるのは先生方のおかげです。心より感謝いたします。
- ・自己評価の改善案を見た第一印象として、全体的に具体的な改善案では無いと感じた。